

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 6月 3日
住 所 埼玉県熊谷市石原一丁目102番地
県内企業等の名称 株式会社ホンダニュー埼玉
代表者役職氏名 代表取締役 柘野 芳彦

株式会社ホンダニュー埼玉 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は基本方針である「くるま生活の豊かさを広げよう」、「くるま生活の豊かさを深め支えよう」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方はSDGsの目標と目指すものは同じであり、スタッフ1人1人が業務活動を通じて、SDGsを達成していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	CO ² 削減のため、エネルギー使用量の削減を実施する。 <(現状値)2022年の数値> ①エネルギー使用量:247,717kwh/年 ②LED化率:22.7%(LED照明39本/ショールーム照明器具172本)	<2030年に向けた指標> ①2022年比 8%削減 ②100% <取組開始3年後に向けた指標> ①2022年比 5%削減 ②50%
社会	街の美化活動など社会貢献活動を実施する。 <(現状値)2022年の数値> 街の美化活動実施回数:2回/年(のべ92人参加)	<2030年に向けた指標> 4回/年(のべ200人参加) <取組開始3年後に向けた指標> 3回/年(のべ150人参加)
経済	CO ² 排出量削減のため、環境配慮型車両の販売を促進する。 <(現状値)2022年の数値> EV車の販売比率:0.19%(2台/1,044台)	<2030年に向けた指標> 6% <取組開始3年後に向けた指標> 1.5%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。